

授業科目名	介護概論Ⅰ		科目コード	202022		
開講クラス	医療事務科	コース	総合コース	学 年	2年	
担当教員	大野 知美		実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無)			
	実務経験内容 介護福祉士として高齢者施設に従事した経験と、長年の介護教員の経験を活かし病院を受診される様々な患者様への接し方、支援の技法がわかり、実践できる授業を行う					
開講時期	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	30時間		
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必修		単 位 数	1単位		
使 用 テキスト1	書 名	介護概論 福祉事務管理技能テキスト				
	著 者	佐藤 紀子、寺島 貴子、白井 孝子				
	出版社	建帛社				
使 用 テキスト2	書 名					
	著 者					
	出版社					
参考図書	介護技術の基礎と実践/日本医療企画					
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 演習 ・ 実習					
<授業の目的・目標> ・患者として来院する高齢者の身体状況や、心理状況を知ること、必要な介助や言葉かけの意図を理解する。 ・病院に来院される患者様に対して、さまざまな状況に応じた対応ができるよう、介助方法を身に着ける。						
<授業の概要・授業方針> ・医療事務の職種でも、介護の知識と技術の必要性が理解できるように意識して伝える。 ・介護の技術は、介護される側の気持ちを理解するため、必ず、全員が患者役も実践する。						
<成績基準・評価基準> ・授業の参加意欲、態度 ・レポート ・前期末の実技チェック・ペーパーテスト						
<使用問題集・注意事項> ・対象者や自身が怪我をしないよう、実技の際の服装、履物、アクセサリ等の指導を行う						
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> ・関連科目 「医療知識」						

授業科目名		介護概論 I	
回	授 業 内 容		備 考
1	高齢者の理解	高齢者とは	
2	高齢者の理解	老化に伴う心身の変化	
3	高齢者の理解	(高齢者疑似体験)	
4	高齢者の理解	(高齢者疑似体験)	
5	高齢者の理解	(高齢者疑似体験)	
6	高齢者の理解	(高齢者疑似体験)	
7	高齢者の病気の特徴		
8	高齢者の病気の特徴		
9	高齢者の病気の特徴		
10	高齢者の病気の特徴		
11	廃用症候群(褥瘡)原因・予防・好発部位		
12	廃用症候群(褥瘡)原因・予防・好発部位		
13	廃用症候群(褥瘡)原因・予防・好発部位		
14	ボディーメカニクス		
15	ボディーメカニクス		
16	ボディーメカニクス		
17	ボディーメカニクス		
18	姿勢 (立位・座位・仰臥位・伏臥位・側臥位)		
19	移動①	歩行介助・杖歩行・視覚障害者	
20	移動①	歩行介助・杖歩行・視覚障害者	
21	移動②	車いす操作の実際	
22	移動②	車いす操作の実際	
23	移動②	車いす操作の実際	
24	移動③	車いすの移乗介助	
25	移動③	車いすの移乗介助	
26	移動③	車いすの移乗介助	
27	移動③	車いすの移乗介助	
28	実技チェック①		
29	実技チェック②		
30	ペーパーテスト		